



チュートリアル課題 会社を休みたいけど

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	チュートリアル課題
巻	2010
号	B4
発行年	2010-12-07
URL	http://hdl.handle.net/10470/30701

2010 年度 Block. 4

課 題 No. 8

課題名：会社を休みたいけど

課題作成者：耳鼻咽喉科学

山村 幸江

シート1

某月某日、耳鼻科外来の最初の患者さんは小林洋子さん、27歳の会社員でした。

医師 「今日はどうされましたか？」

小林 「今朝から右耳がふさがった感じがして、ゴーッというような耳鳴がするんです」

医師 「何かきっかけは？ 耳掃除をしたり、シャワーの水が入ったりといったことは？」

小林 「ないと思います」

医師 「他の症状はありますか？ 耳が痛い、鼻水や、咳や痰などは？」

小林 「ありません」

医師 「聴こえにくい感じはしますか？」

小林 「会話は普通に聞こえます。でも大きな音は割れて聴こえます」

医師 「疲れや寝不足、ストレスは？」

小林 「ありますね。営業のノルマがきつくて、ずっと終電帰りです。休みも月1回がやっとなんで
す」

シート2

医療面接の後、小林洋子さんは診察を受けました。
外耳と鼓膜は正常で、体のバランスの検査の結果もありませんでした。
小林さんは続いて聴力と鼓膜の動きの検査を受けました。

シート3

医師は小林さんに検査の結果を説明しました。

「低い周波数の音だけが少し聞こえにくくなっていますね。『急性低音障害型感音難聴』という病気が一番考えられます。内耳のリンパ液のむくみが起きているので、むくみをとる飲み薬で治療をはじめましょう。

小林さんは薬をのみはじめ、週に1回再診して聴力検査を受けることになりました。

2週間目：

医師

「先週は良くなっていたのに、今週また悪くなっていますね。お仕事は大変なんですか？ この病気は疲れやストレスが引き金になることが多いんです。こじらせるとめまいも一緒に起こす『メニエール病』に進んでしまいますよ。しばらく仕事を休めるといいのですが」

小林 「言い出せる雰囲気じゃないんです…」

シート4

3週間後、小林さんが「右耳が全然聞こえなくなった」といって再診しました。
小林さんは再び聴力検査を受けました。

小林 「頭痛やめまいはありません。鼻を強くかんだり、いきんだり？ 特にしてません。大きな音も聞いてません。会社は、なるべく早く帰るようにしてましたが…。このままどんどん悪くなるのでしょうか？ 脳の病気ではないかも心配です。できるだけの検査をしてください。」

小林さんは『精査・加療が必要』との診断書もらって会社を休み、詳しく検査を受けることになりました。

シート5

検査の結果について、小林さんは医師から、
「聴力検査結果では、内リンパのむくみはまだ残っている可能性はありますが、聴こえの経路に大きな障害はありません。MRで脳の異常ありませんでした。心身の休養がとれればだんだん良くなるでしょう。」
と説明を受け、利尿剤とビタミンB12を処方されました。
2週間後に再診したときには、聴力検査結果は改善していました。

看護師が小林さんに「治ってよかったですね」と声をかけました。
返事は、
「診断書がもらえてよかった。おかげで仕事を休めたし、今は残業を免除してもらってます」だったそうです。